



「第45回日本社会保険医学会総会」開催される



理学療法部副技師長

江井 洋

ない解剖医による判断が誤った判決を導き出すという事態も起

こり得る医療裁判の危うさを述べおりました。シンポジウム

は『地域における医療連携』を

テーマに、開業医の先生による

病診連携の報告など、各病院の

取り組みについて9演題ありました。一般演題340演題では、医

療の構築を目指して』であり、医

療の安全と質の向上の面から如

何にして信頼される医療を構築

していくかを考える学会でした。

特別講演では、木ノ本直樹弁

護士による『医と法との距離～最

近の医療裁判を眺めながら～』と

題した講演がありました。自身

の経験に基づき、裁判所の思考

方法の問題など、最近の医療裁判を具体的に述べ、臨床を知ら

病院リハ医師の○○先生（転倒予防のための靴下を研究されていましたが、転倒の考え方、評価の仕方も様々あり、質問の返答に苦労しました。

今回、説明の仕方の下手さを痛感し、相手に対して、もっと理解しやすい説明、意見を受け入れながらの説明の仕方など、課題の残る学会がありました。

今後も医療の安全や質を常に考え、自分なりのテーマを持ち、臨床に努めていきたいと思います。

私はですが、パネル発表では、質問にも無難に返答でき、終えることが出来ました。しかし発表終了後、休憩していると、○○



第45回日本社会保険医学会総会

学会賞を受賞して

介護老人保健施設 サンビューニ本松

介護福祉士 渡辺ゆき



今回、このような学会賞を受賞し、とても驚き、嬉しく思っています。これまでに、一緒に研究を行ったスタッフ、そして、最後までアドバイス頂いた施設長、アンケート調査に協力してくれたスタッフに感謝しております。

介護老人保健施設の「看取り」と題し、老健における「ターミナルの体制作り」について研究しました。内容としては、施設内でのターミナルについての意識調査をもとに、「マニュアル作成」や、「看

取り委員会」の設置の必要性を見出しました。この研究に至った動機としては、1、療養型の病院にいる高齢者が今後老健でも対応するようになる事、2、老健は本来在宅復帰を目的とする施設であるが、実際は特養待機者が少なくなく、その順番待ちの間に、不幸にして終末期を迎える状況が多々あった為、そのケアについて考えさせられたからです。施設内でも、終末期の介護について、スタッフ同士で話題に上がり、この事から「看取り」について本格

的に取り組むことにし、この研究を進めていきました。研究中、何人かの方のご臨終に立ち会うこともあり、この時の臨場感をもとに話し合い、マニュアルの修正を検討しました。

社保学会での発表に対しても、何度も原稿を見直し、読み込みを行いましたが、まさか学会賞を頂くとは…。

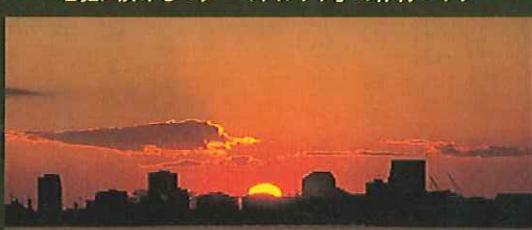
それでも、学会は緊張の連続で、発表が終了しホッとする間もなく最終選考に選ばれているとの連絡があり、「まさか」と思っていたら受賞！

共同研究者達にも連絡すると、誰もが信じられず、「ほんとに、マジー？」などと言いながら驚き、喜んでくれました。表彰台に立つた時でさえ、まだ私自身を信じられずにいました。

これを励みに、今後は研鑽に励みたいと思います。



介護老人保健施設の『看取り』 —老健に於ける「ターミナルケア」の体制づくり—



© 1999 www.daj.ne.jp
二本松社会保険介護老人保健施設サンビューニ本松
○渡辺ゆき 相川由美子 遠藤敏子 大槻かおり

篠田裕美 二瓶忠臣

【まとめ】

調査から「看取りに関する指針作成の必要性」が重要であることが浮き彫りとなつた。

「看取り」に対する施設の考え方、終末期の経過に対する考え方を統一させ、終末期を迎えた利用者・家族に対し、尊厳に満ちた死を迎えられるように援助していく必要性を感じた。

第45回日本社会保険医学会総会 に参加して



調理師
齋藤 昭子

「介護食の充実 第2報」の演題で発表させて頂きました。これは、昨年の発表に引き続き行つたもので、毎月実施している栄養課の勉強会のテーマをまとめたものです。

今回の発表では、今まで難しかつたミキサー食の固形化（ソフト食への移行）やベッド訪問状況とその効果について報告しました。

これらは、日常行つてゐる業務の一部ではありますが患者様に安全、かつメリ張りのある食事を提供したいとの栄養課一同の願いと努力でもあります。

特に、ベッド訪問では患者様の喫食状況を把握するため、トータル1,230回以上の訪問を重ねました。訪問の際には患者様を始め、ご家族、各フロアのスタッフの皆様に御協力頂き、ありがとうございました。

今後もベッド訪問の継続をはかり患者様個々に応じた食形態に近づけるよう勉強会を重ね、さらなる「介

護食の充実 第3報」が報告出来ればと思います。

東京での発表は全てが初体験で緊張の連続でしたが、なんとか無事終わりました。

特別講演では今後の自分のために「認知症を正しく理解する」等受講し、また他者の発表を参考に聞きましたが、緊張のせいか、右→左へと受け流してしまったようです。

この緊張感！そして何よりも日本社会保険医学会総会に参加させて頂いたこと、長い人生においてそう幾度ともない貴重な体験をさせて頂きました。

最後になりましたが、発表にあたつて温かい励ましの言葉を下さつた院長先生を始め各関係者様、そして栄養課のスタッフの皆様へ感謝申し上げます。



管理栄養士
渡部 淳子

今回は、当院のNST（栄養サポートチーム）委員会が稼動開始から四年目を迎えた節目として、経腸

栄養剤の形態やその種類、または投与速度といった観点から介入した症例について「非経口栄養管理におけるNSTの関わり」という演題で発表させて頂きました。

学会期間中は、終始、事務局長と看護局長の『夫婦漫才』に心酔され、極度に緊張することなく臨むことができました。当日のセッションも順調に進行し、「次は私の番！」と構えた矢先のこと。前席の演題終了後に、白熱した質疑応答が勃発です。「私の発表でそんな質問困るなあ」。その時は、まだ他人事に思える心の余裕があつたのですが、いざ自分の発表を終えてみると、前席で質問していた先生の手が、再び拳がついていました。冷や汗もたっぷりかきました。何事も油断大敵！そんな反省をして無事に果たして参りました。

最後になりましたが、今回の発表にあたり、諸先生方及びNST委員、また栄養課スタッフなど本当に多くの方々のご協力を頂きました。この場をお借りして心より感謝申し上げます。



【栄養課より】

ためしてレシピ！

ドライカレー

辛さよりも！カレー粉の香りを大切にした「ドライカレー」を紹介いたしますので、是非、クリスマスに、ナンまでは、ライスでお試しください。



*作り方

- ① 玉ねぎ・ピーマンはみじん切りに切っておく。干しふどうはぬるま湯に浸しておく。
- ② 鍋でサラダ油を熱し、玉ねぎを強火で炒め徐々に中火にしきつね色になるまで炒める。
- ③ ②にピーマン・豚挽き肉を入れて強火で炒め、次にカレー粉を入れさっと炒める。
- ④ ③にトマトジュース・ウスターソース・砂糖を加えて、汁気がほとんど無くなるまで、時々混ぜながら煮込む。最後に干しふどうを入れ、塩で味を整える。

*注意（カレー粉を入れたら、焦がさないこと！焦げると苦くなります！）

*材料 4人分

玉ねぎ	300g
ピーマン	中2個
豚ひき肉	120g
干しふどう	40g
トマトジュース	150c
サラダ油	適量
カレー粉	大さじ2
ウスターソース	大さじ1
さとう	小さじ1
塩	少々

職員ボーリング大会 開催される

11月22日（木）、職員ボーリング大会が開催されました。2ゲームの合計点数による結果成績は次のとおりです。

優 勝	放射線技師 菅野 稔さん (277点)
準 優 勝	臨床工学士 鳴原 誠さん
第 3 位	看護科長 村上 洋子さん
ハイスコア賞	放射線技師 菅野 稔さん (168点)

転倒予防教室

理学療法士 高橋 光宏

去る10月27日にサンビューニ本松にて転倒予防教室を初開催しました。今回は今までになかったマシンを使用した筋力増強運動やスリングと呼ばれるロープでバランス練習を実施しました。

参加者からは『初めての事でいい運動になった。』『楽しかった。』など聞かれました。

次回もサンビューニ本松の方で実施しますのでぜひご参加ください。



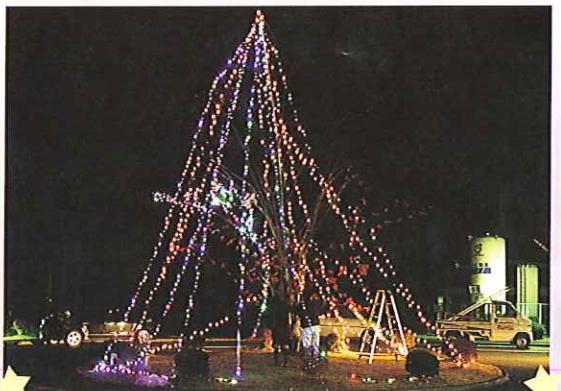
クリスマス・ツリーの作成

サービス向上委員会 菅野 稔

12月に入り、街のあちらこちらではクリスマスの飾り付けが始まり、クリスマスマード一色になり、気分も明るくなります。当病院も今回初めての試みとして、サービス向上委員会が中心になり手形によるクリスマス・ツリーを作成してみました。手形は、職員の協力を得、ポスターカラーを手に塗り採ったものです。様々な大きさの手形がありあじわい深いクリスマス・ツリーになりました。どうぞ、ご覧になってください。



また玄関前ロータリーの楓の木には、夜は、イルミネーションで気分を盛り上げ、日中はリボンの飾りで楽しんで頂けるようデコレーションしましたのでご覧ください。



今年の目標	笑顔・真心・恩
聞かれる前に説明	納得いたたく医療の提供
浅野 弘	

育児休業復帰	こんにちは赤ちゃん	庶務だより
看護師 鈴木美智子	看護師 本多ヒデ子	
看護師 松田真沙美	(男児) (10/27)	
	(男児) (12/3)	(10/11)

年末年始のお知らせ
12月29日(土)から、1月3日(木)までお休みになります。12月31日(月)は休日当番医となつてあります。

平成20年1月4日より、休診しております。皮膚科外来を再開いたします。

皮膚科外来再開のお知らせ